

ミートコンパニオンが獣医師学会でFチェインの重要性アピール



日本獣医師会は9〜11日の3日間、大阪国際交流センターで平成24年度獣医学術学会年次大会を開催した。11日には市民公開シンポジウム(写真)が行われ「食の安全を守る獣医師」という演題で開催され、座長に大阪府立大学の玉田尋通教授、パネラーに農場管理獣医師協会の北村直人会長、同大橋邦啓事務局次長、鶏病研究会の坂井利夫理事、ミートコンパニオンの植村光一郎常務執行役の4人が出席した。

北村会長は獣医医療の現状と、自身ではTPPには反対と前置きした上で「世界情勢はめまぐるしく変化しており、TPPの対応策の検討が必要」と述べ、消費者のニーズやグローバルな世界観が獣医にも求められると警告した。さらに「農場から食卓へ」の農場管理獣医師協会の理念も強調した。

植村常務は「フードチェーン構築が再生産可能な畜産には必要だ」と強調して日本の販売状況、ヨーロッパの販売状況、和牛肉海外輸出について具体例を示した。また「ヨーロッパのオーガニックやフリーレンジが販売現場で認知され、価格面に反映されているのは、生産者と消費者等がフードチェーンでつながることで実現されている。日本の消費者には生産現場の情報がほとんど届いていない」ことなどを紹介した。会場からは、「ヨーロッパのように生産過程が付加価値向上に繋がることが可能なか」という質問が出たが、植村会長からは「日本の魚文化の中で天然物と養殖物をはっきり認識して価格にも反映されている事例から、むしろ日本人の方が、生産過程、工程には大きな関心を持ち付加価値構築は可能だ」との説明があった。

「訃報」関西スーパーマーケット創業者の北野祐次名誉会長が死去

北野祐次氏(きたの・ゆうじ)〔関西スーパーマーケット創業者・名誉会長〕が12日、肺炎のため死去。88歳。通夜、告別式は近親者のみで執り行われた。喪主は長男の北野裕昭(ひろあき)氏。お別れの会は別途執り行われる。

北野氏は大正13年8月3日生まれ。昭和16年12月兵庫県中外商業卒。昭和17年4月大阪鉄道局入局。昭和34年7月に相互産業株式会社(現関西スーパーマーケット)を設立し、代表取締役社長就任。平成14年6月に代表取締役会長就任、平成16年6月に取締役会長就任。平成21年6月には名誉会長に就任した。また流通団体では、昭和40年にオール日本スーパーマーケット協会会長就任。平成13年6月に同会名誉会長就任。昭和52年5月日本チェーンストア協会常務理事就任。昭和56年5月に同会副会長就任、平成16年10月には同会特別顧問に就任するなど、流通業界に多大な功績を残した。

受章歴は、昭和54年1月マレーシア国ペリス州セティア・マコタ勲章受章(英国名ロイヤル・クラウン勲章)。昭和60年4月藍綬褒章受章(食品流通功労)。平成9年11月勲四等瑞宝章受章(食品流通功労)。